



愛知県基幹的 広域防災拠点

入札不落



2024 年度稲沢市シティアンバサドの皆さん
内藤 央雅さん 花房 美来さん 浅利 素里奈さん

■日越友好議員連盟ベトナム調査

日越友好愛知県議会議員連盟で 4 月 8 日から 12 日の 3 泊 5 日の日程で 7 年ぶりにベトナム社会主義共和国を訪問 (直江団長、神野・鈴木・木藤副団長はじめ 18 名)しました。

鈴木は愛知県とベトナム社会主義共和国計画投資省との経済交流に関する覚書が結ばれた 2008 年に会派で初めて訪越、その後議連が立ち上がり 2012 年(大村知事らと)、2016 年にはホーチミン市人民委員会との友好交流及び相互協力に関する覚書

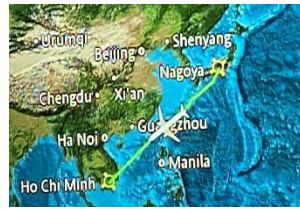


県内在住者約 53,000 人(全国 1 位、全国約 52 万人)
平均年齢約 31 歳(日本 49 歳)

も結ばれ、2017 年(同年秋にもベトナム日本法教育センター設立 10 周年記念式典出席)と今回は 5 回目となります。

【在ホーチミン日本総領事館表敬訪問】

小野総領事からホーチミン市及び近郊都市の日本企業の進出状況と投資環境についてお話を伺い、企業の進出については現地商工会議所などが力を入れているが法整備の問題や未だに役所対応等に時間がかかる実態など課題を拝聴しました。



【人材育成・派遣】

サイゴンツーリスト専門学校(ヴァン校長)では充実したホテル設備、優秀な講師陣の中、ベトナム人以外も研修、就職先は国内のホテル・レストランが 7 割のほか、日、独、仏、米、加、濠等の英語圏です。



前回も訪れたミライヒューマン日本語センター(タン専務)では派遣先は収入の点では韓国などに押されている状況で日本の企業側からも郡部の貧しい農民の方がよく働くなどの要望もあり、都市部の生活水準も上がっているとの事です。



STEP 21 県政 REPORT



FPT ソフトウェア(八会長)はソフトウェアの人材育成を含めた巨大な会社です。3万人、30の国へグローバル展開しており、社内の報奨制度も充実していて毎年1200人採用を目指し、日本・名古屋にも駐在員がいて300人常駐を2027年には1000人に拡大が目標。中部の企業との連携と交換留学生の2要望を頂きました。



FPT 大学では卒業生の2割(前は4割だった)がFPTに就職しており、小学校から大学まで合計すると15万人を抱えています。



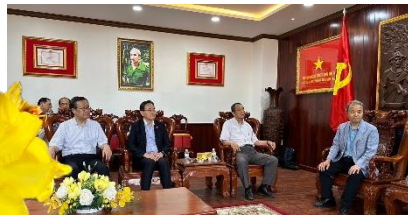
【都市基盤整備等】

ヴィエツサン工場ではリサイクルと水処理について(ベトナムの最賃560万ドン/月に対し800万ドン(約5万円)で就労)などを。国営のビンフン排水処理場では日越共同で始めてから20年がたち現在は2100ha 230万人のエリアをカバー、2030年までに市の8割の処理を目指しています。



【農業基盤整備等】

ビンチャン省書記長から農業だけではなく省の概要などお伺いした後、野生のランの栽培施設と、ベトナムの桜といわれる栽培施設を見学しました。



■あいち民主県議団県政報告街宣

朝ベトナムから帰国してあいち民主県議団総会の後、2月定例会閉会日が雨だったため延期していた2月議会の県政報告を鳴海総務会長の設営で栄のメルサ前交差点で団員の皆さんと行いました。配布資料は桜井政調会長が取りまとめたものです。定例会毎の県政報告は鈴木が総務会長の時に議会改革の一環として始めてから14年です。4月13日中日新聞県内版→

議場での質問や答弁街頭で通行人に紹介
あいち民主議団
県議会の会派「あいち民主議団」は12日、名古屋・栄の街頭で、街行く人たちに2月定例会の取り組み内容について報告した。県議会への関心を持ってもらおうと定例会ごとに独自に報告会を実施しており、今年で14年目を迎えた。
28人の所属議員の大半が参加し、栄交差点に立った。2月定例会で一般質問した議員がマイクを握り、少子化対策やカーボンニュートラル(温室効果ガス排出実質ゼロ)など、議場での質問の趣旨や県側の答弁

内容などを紹介した。自民党の裏金問題に端を発し、最近では国民の政治不信や政治離れが指摘されている。鈴木純団長は「こんな時期だからこそ地道な活動を真直に続け、信頼される県議会を守っていきたい」と意気込んでいた。



県重点政策の基幹的広域防災拠点の入札が 前回の入札不調に続き入札不落到(当初予算45.9億円計上)丁寧に進めていたにも拘らず残念です。稲沢市では地域の安全安心を守る消防団の任命式(写真上)が挙行されました。消防本部・ガバラーズや警察等と連携して今年度も宜しく！未来へつづくまちづくりへ一生懸命動きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん

